



西郷港の松直し

総合誌

おきのしま

隠岐の島



OKINOSHIMA TOWN PUBLIC INFORMATION

◆人口 16,972(-14)人 男 8,052(-1)人 女 8,920(-13)人 世帯数 7,383(-2)戸

(平成19年1月1日現在、カッコ内は前月比)

● 町長年頭所感・ウルトラマラソン開催決定

隠岐の島 ウルトラマラソン



2007. 6. 17 第3日曜日 開催決定!!

●町民の皆様へ

前大会のスタートは、秋雨降る未明の西郷港埠頭からでした。足元を照らす為に船を出して灯りをつけてくれたおっつあん、大声で水を手渡してあげた子ども達や婦人会の方々、道端に腰掛けて旗を振ってくれたばあさん……

名前も知らないランナー達に、暖かな声援を送ってくれました。そんな普段着で出来る事、それが我が町の力です。全国屈指の難コースで完走率87%の結果を残したのも、皆様の行動がランナーの背中を押したものです。この町に訪れてくれたすべての人に、飾らず、気取らず、ふれあう事がなにより一番のおもてなしです。

これから、大会の準備をしていく中で町民の皆様にご協力をお願いをさせていただきます。一人一役！の精神で、大きな人情の花を咲かせましょう！つづつぶのしょっぱい汗を流しながら！よろしくお願いします。



●前大会ダイジェスト

(H17年10月23日(日)開催)
参加選手数537人

・たくさんの町民の皆様のご活躍により高評価をいただきました。以下は第1回大会参加者の声です！

◆応援がとても多く、トイレ、エイド等のボランティアの方々に支えられてアットホームで温かい大会だったと思います。福岡からだったので遠かったけど、行って良かったと思う楽しい大会でした。(20代女性)

◆コースは山あり、海あり、川や田もありとバラエティに富み、楽しかったです。坂が多くてしんどかったですが、非常に満足度の高い大会でした。(30代男性)

◆係りの人、応援の皆さん、とても親切で感激しました。ホテルとの巡回バス等、至れり尽くせりでした。(40代女性)

◆アップダウンの多い、大変きついコースでしたが、すばらしい自然と景色の中でとても気持ち良く走る事ができました。(50代女性)

コースマップ



●レースアラカルト

■前回同様に2種目です！

- ・100kmは、隠岐ポートプラザ前を午前5時にスタートします。
- ・50kmは、水若酢神社前を午前11時30分にスタートします。
- ・ゴール地点は、レインボーアリーナ
- ・反時計周りに島をぐるっと1周します。

■全国からの参加定員は800名！

- ・全国のたくさんの方に隠岐に来ていただき隠岐の島を体感してもらうことがPR効果につながります。
- ・上記の定員数には、島内の参加者は含まれません。

■すでに募集開始しています！

- ・H18年12月22日(金)～H19年4月23日(月)が募集期間です。
- ・島内外のお知り合いの方に宣伝して下さい。

■大会に関するお問い合わせは■

大会事務局 TEL08512-2-8575 (直通)
〒685-8585 隠岐郡隠岐の島町城北町1番地
隠岐の島町役場観光商工課内隠岐の島ウルトラマラソン実行委員会
メール:kankou@town.okinoshima.shimane.jp

■大会ホームページから各種情報をご覧ください！
<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/marathon/>

つくり育てる自主・自立のまち 隠岐の島町長年頭所感



87・8%という、予想を遥かに越えた数値となりましたが、これを契機に本土との交流が更に拡大し、隠岐地域の振興・発展に繋がって参ります。しかしながら、その一方で昨年は医療や航路の維持・確保が難しくなり、地域を揺るがす大きな問題となった年でもありました。当面の手立ては出来ましたが、多くの課題を積み残したまま新しい年を迎えることとなりました。

「定住の根幹」に関わる問題で、維持・確保に関する法制化が実現しない限り解決は困難であり、引き続き国並びに県当局に強く訴えて参らなくてはなりません。

昨年からは、人口減少への歯止めや雇用対策の一環として、企業誘致活動に積極的に取り組んでおります。これも、離島という立地条件から誘致の諸条件が整わず、断念を余儀なくされる例がたくさんありましたが、誘致の

実現に向けて、引き続き更に取り組みを強化して参ります。

また、団塊の世代の退職者やUIターン者等を対象とした定住・交流の事業につきましても、誘致政策に必要な住宅確保をはじめ、諸対策について各集落の皆様方と協働して取り組んで参ります。

安倍新内閣は、歳出削減の路線を維持する方向を打ち出し、農林水産業の振興こそが21世紀の戦略産業であると位置付ける一方で、新年度予算にはこれまでにも増して厳しさを求め、公共事業関係予算を更に削減するものとなっております。

このような中であって、私は引き続き「自主・自立」を今年の目標に据えて、基幹産業である農林漁業の各作目の見直し・集約化をはじめ、流通体制の改善と効率化に努めながら、地産地消の徹底と拡大に向けて、関係諸団体との連携強化を図って参る所存であります。

市街地での下水道工事が、いよいよ本格的に始まりますが、完成致しますと生活の都市化・近代化はもとより、今後の地域活性化に欠かせない観光・交流や環境保全対策にも大きく寄与する社会資本整備の一つとなります。永

い年月を要しますし、いろいろとご不便もお掛け致しますが、この半世紀最大の事業と位置付け取り組んで参ります。

速いテンポで進む少子高齢化社会の中で、「自主・自立」の道を探ることは生易しいことではありませんが、地域の活性化を助長し、自主財源の確保・拡大に努めながら、私共の町にふさわしい福祉政策を展開する中で、「まち」をつくり育てて参ります。

そのためにも「隠岐の島町行財政改革大綱」の具現化は避けて通れません。改めまして全町民の皆様方のご理解とご支援をお願いするものでございます。結びに、この一年が皆様方にとりまして限りなく輝かしい御年でございませうとご祈念申し上げて、私の年頭所感と致します。

隠岐の島町長 松田和久



隠岐の島 NEWS FLASH

最終航海を迎えた 高速船レインボー

平成18年12月15日（金）、平成5年から長きに渡り隠岐島民の交通手段として活躍してきた高速船レインボー（1号艇）ですが、平成18年を最後に隠岐航路から退くため、冬季休航を迎えるこの日が最終航海となりました。



午後4時30分頃、レインボーが着岸してからささやかなセレモニーを行い、船長・機関長に記念の花束を贈りました。関係者を含め、見送りに訪れた人数は100人を超え、惜しまれながら西郷港を出港しました。
なお、今年の3月からはレインボー2による一隻体制の運航が再開されます。



多くの人に見送られながらの最終航海になりました

毎年恒例の初詣で 今年最初の神頼み

好天に恵まれた大晦日から元旦にかけて、町内各地域の神社仏閣は大勢の参拝客でにぎわいました。
訪れた皆さんは、一年の無事と平安を祈ったり、思い思いの願い事をされたことと思います。



（写真右）水若酢神社 左：隠岐国分寺



多くの参拝客で賑わいました

火の取り扱いに御用心 消防出初式を行いました

1月6日（土）、新春恒例の消防出初式が行われました。
隠岐の島町総合体育館前で通常点検、隠岐島文化会館で式典を行った後、役場本庁舎前の八尾川土手で、消防車15台による祝賀の一斉放水が行われました。時折雨の降る冬空のもと、各地域の消防団の皆さんは「災害の無い一年に」との思いを強くしたことでしよう。
昨年は、隠岐の島町で19件の火災が発生しました。今年は一入ひとりが気をつけて、火災のない一年にしたいものです。



見事な一斉放水に見物客も大喜びでした

わがところ 知っとこ

第2回 歴史編vol.1

隠岐産アワビは、
宮廷御用達の
最高級ブランドだった!!

日本海の豊かな自然に育まれた海産物は、隠岐を代表する特産品です。
遥か昔の律令時代においても、豊富に獲れる海産物は、中央政府に納められ、その品質は高い評価を得ていました。中でも「隠岐アワビ」は、特別な存在であったことがわかっています。

律令時代の隠岐は、佐渡、対馬と並んで、朝廷から「一国」としての位置づけを与えられ、国政上の一定の役割を担っていました。

隠岐の海産物が中央でいかに評価されたかは、「延喜式（※注）」の記録から察することができます。

「凡新羅客入朝者、給神酒・・・其肴物隠岐鮫六斤」とあり、中央政府において、外国からの大切な客人へのもてなしに出された肴は「隠岐アワビ」であったことが伺えます。
また、隠岐産の干しアワビが、当時

の役人たちのボーナスや、政府の公式行事などに使われていたという記述もあります。
志摩、若狭等のアワビ産地のものが利用されないで、「延喜式」の中で特に「隠岐鮫」と隠岐の名を冠してアワビが使用されたことは、いかにこの時代において「隠岐アワビ」が高級ブランドとして尊重されていたかを物語っています。
現在も1千年前も、味の価値観は変わっていないのかもしれないですね。

※延喜式（えんぎしき）
平安時代中期に編纂された格式（律令の施行細則）で、三代格式の一つ。
905年、醍醐天皇の命により藤原時平らが編纂を始め、40年後の967年より施行された。



四・季・菜レシピ

季節の野菜の健康レシピ

ごぼう入り餃子の白菜スープ

熱量	たんぱく質	脂質	塩分	カルシウム
92kcal	4.5g	3.3g	1.0g	33mg

※ 1人当り栄養価
このレシピで取れる野菜の量 約 85 g
一日に必要な野菜の量 350 g



材料（2人分）

- ごぼう…15g
- 豚ひき肉…30g
- 酒…5cc
- 塩…0.4g
- 餃子の皮…6枚
- 白菜…150g
- 鶏がらスープ…360cc
- こしょう…少々
- しょうゆ…少々
- 葱…少々



作りかた

- ごぼうは3cm角に切り水にさらし、水気をきる。
- ボウルに豚ひき肉、酒、塩を入れ混ぜ、ごぼうを加えさらによく混ぜる。
- 餃子の皮で②を包む。
- 白菜はぶつ切りにする。鍋に鶏がらスープと白菜を入れ火をつける。白菜に熱が通ったら餃子を加え、調味する。最後に小口に切った葱を散らす。

隠岐出身のお医者さん、 隠岐で勤務していただけるお医者さんの 情報を募集しています

あなたの
知人・
友人・
ご親戚など

隠岐の島町では、隠岐の島町出身又は、隠岐の島町で勤務していただける医師を探しています。

友人・知人やご親戚など医師の情報をお寄せ下さい。

情報をお寄せいただく場合は、その方の同意を得たうえで、役場健康福祉課（電話 2-8561）までご連絡ください。

◆お寄せいただいた情報は、隠岐の島町個人情報保護条例第2条に規定する「個人情報」として、条例の規定に基づき適正に管理するとともに目的以外の利用はいたしません。

全国的に地方勤務の医師不足が深刻化しており、隠岐の島町にあっても医師の確保が益々困難な状況になっています。

町民一人ひとりが安心して医療サービスを受け、健やかで心豊かな暮らしを営める環境を整えることが何より大切であると考えています。

皆様のご協力をお願いします。



お問い合わせ先

隠岐の島町役場健康福祉課 電話08512-2-8561

としよかん

隠岐の島町立図書館

電話 08512-2-2341
FAX 08512-2-9198
メール s-tosho@mx.miracle.ne.jp

開館時間 10時～18時

閉館日 (月曜日・第3日曜日・祝日)
祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

幻想的なコンサートにうっとり

12月21日夜7時から、隠岐の島町図書館にて初めてクリスマスミニコンサートを開催しました。

今回はクラリネットとキーボードを使った演奏会で演奏者は隠岐高等学校の細木千裕先生と同校2年生の富田涼子さんでした。会場にはたくさんのキャンドルをともし、クリスマスにふさわしい幻想的な雰囲気の中での演奏となりました。

今回は、図書館で行う演奏会ということで、図書館ボランティアの高梨洋子さんと図書館職員の曾田美津子による絵本の朗読などもありました。会場には約60人の参加者が詰め掛け、子どもも大人もその音色に聴き入っていました。コンサート後に行ったアンケート調査では



もっと聴いていたかったという声や、ぜひまたコンサートを開いてくださいという嬉しいお言葉を頂きました。2月にもバレンタインコンサートを計画しておりますので、次回もご期待ください。

図書館の高齢者サービス

隠岐の島町図書館は高齢者に配慮した施設の構造の整備とともに、活字を大きくしてみることでできる拡大鏡や、車椅子の設置など機器及び機材の整備充実にも努めています。

また、資料については、隠岐の島町の昭和初期の古い写真パネルの貸出もしており、デイサービス施設などで高齢者の皆様にご利用いただいております。

さらに、図書館には大活字本という活字を拡大した図書が約500冊あります。普通の本の活字の約3倍の大きさの本なので弱視者の方には大変読みやすくなっております。さらに近日中に、新しい本が50冊ほど入る予定です。

他にも遠隔地にお住まいの方には電話一本でお近くの公民館へ本を配達するサービスも行っております。特に高齢者の方で交通手段がなく、お困りの方におすすめのサービスです。

公民館コーナー

西郷公民館

「新そばの味を堪能」

第7回あけぼの教室（西郷公民館高齢者教育講座）を12月5日（火）今津集会所で、開催しました。

今回の講座は、まだ年の瀬には少し早かったですが、新そばを自分で打つてその味を堪能しようという企画で、講師には地元今津の藤野志満子さんと服部千秋さんをお招きして、そばをこ



水はこれくらいでいいかな？



おいしそうだなあ！

ねることから教えていただきました。受講生の中には、昨年経験した人もいましたが、粉が手にくっついてなかなか玉になりません。次にめん棒で薄く延ばしていきませんが、隠岐民謡の「そば打ち踊り」のようなわけには行かなかったようです。今度は切る作業ですが、細く切れなくて受講生は四苦八苦。それでも一生けんめいに打ったかいあっておいしそうなそばが出来上がりました。そばを自分で湯がき、ようやく試食です。苦労して打ったそばの味は格別。皆さん心ゆくまで堪能し、一足早い年越しそばとなりました。今回は、健康講座と隠岐民謡に挑戦します。

布施公民館

新春囲碁大会 開催！

1月4日、布施公民館を会場に、正月の恒例行事となつて、「新春布施地区囲碁大会」が開催されました。参加者は、50代から80代までの幅広い年代の人が集まりました。また、布施地区だけでなく、大久や西郷からも参加者があり、総勢13名で行われました。



対戦は一人が5回戦を行い、勝ちの多い人から順に1位、2位、3位と決めていきました。二級から六段の人がいましたが、ハンデをつけながら、初心者から上級者までが楽しめるようにしました。



静かに次に打つ手を考えたり、久しぶりに会った人と世間話をしたりと、みなさんが楽しく、真剣に碁を打っていました。今大会の優勝者は、布施の高尾健三さん（四段）でした。

『教育委員会委員の異動について』

12月18日に行われた、第31回隠岐の島町教育委員会において、教育委員長に梶田豪介氏、委員長職務代理者に秋庭ゆみ子氏が選任され、新体制での教育委員会がスタートしました。
新たな教育委員会の構成は次のとおりです。

- 委員長 梶田 豪介
- 委員 秋庭 ゆみ子
(委員長職務代理者)
- 委員 永海 千春
- 委員 大西 茂雄
- 教育長 藤田 勲

教育委員会は毎月開催されており、傍聴することができます。会議の開催日等を町内放送でお知らせしますので、お気軽に傍聴にお出かけください。



私たちの学校

私たちの布施小学校は、小学生24人と中学生15人が一緒に活動する学校です。毎日の朝マラソンや掃除などの活動、4泊5日の大満寺キャンプ、シャトルラン大会、チャレンジタイム(漢字、百マス計算大会)、緑の少年活動、全校朝会や入学式、卒業式などの行事も小学生と中学生と一緒にっていて、様々なことで中学生がリードしてくれています。中学生は、とてもたのしいです。

小中一緒の活動で、一番は何と言っても「ふせっ子祭」です。その活動の費用は全員で夏休みに空きビン・アワビが回収をして作ります。計画も小中学生の代表で立てていきます。この祭りは地域の方

との交流を目的として、ステージ発表や模擬店なども小中学生だけでなく、地域の方や保護者の方も参加して下さってとてもにぎやかになります。今年度も地域の方々や保護者の方々がとても喜んで下さって、大成功でした。みんなで一生懸命計画や準備をしたかいてあって、すごくうれしかったです。今年から、児童会と生徒会も一緒になり、お互いに意見を出し合いながら活動しています。中学生と一緒にだと、話し合いの進め方など勉強になります。また、小学校には、中学校の先生が社会や理科、算数、体育、英語などを教えるに来てくださいます。授業を受けてみると、とても分かりやすく楽しいです。小中併設校だからこそできる良さだと思います。

6年生は3月に卒業しますが、今から中学生になるのが楽しみです。



布施小学校



布施小学校 5、6年
(5年 島根 大輝、6年 竹本 朱里、中嶋 宏海、山根 誠也、山根 啓徳、和田 陽)

平成18年12月21日に両神社が隠岐の島町指定有形文化財に指定されました。

白鳥神社 本殿



「白鳥神社本殿」

隠岐の島町今津に所在し、享和元年(1801)の建築です。一間社隠岐造り、銅板葺きです。一間社隠岐造りの中ではもっとも古いもので、すでに完成した姿を持つことから、隠岐造りの起源を考える上で貴重な建物です。隠岐空港拡張工事のため平成16年に現在地に移築されました。

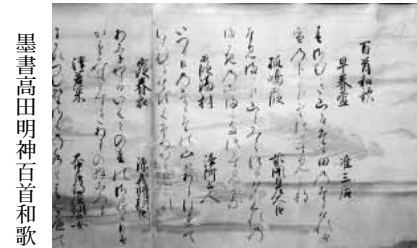
高田神社 本殿



「高田神社本殿及び拜殿 附若宮社」

隠岐の島町都万に所在し、文化3年(1806)建築です。建築年は隠岐で4番目という古いものです。本殿は隠岐造り、間口3間、奥行2間。拜殿は割り拜殿といわれる珍しいもので、間口6間、奥行3間です。境内にある小社の「若宮社」を含めた景観も評価されました。神社に伝わる「墨書高田明神百首和歌」は至徳4年(1387)の奉納と伝えられ、島根県指定書跡となっています。

高田神社 拜殿



墨書高田明神百首和歌

白鳥神社及び高田神社が文化財に指定されました

～隠岐でたった一つの幼稚園～

＜目指す子ども像＞

- ☆考えて行動する子ども
- ☆自分でやりぬく子ども
- ☆友だちとよく遊べる子ども

「遊」「食」「寝」を保障した空間づくり

学校法人 文化学院幼稚園

園長 中川 恵子

隠岐の島町栄町345番地

TEL・FAX 2-3422



2007年度

園児募集

- 募集園児 2歳児・3歳児・4歳児・5歳児
- 申込受付
- 随時受付
- ご希望の方には入園案内をお送りしますので、お早めにお申し出ください。

町の元気印 第10回 武田浩志さん

今回の元気印は、隠岐の大自然をこよなく愛し、その大自然を舞台にした『布施の山伏マラニック』等ユニークなイベントをプロデュースし、その情報を全国に発信しているガッツ溢れるランナー、武田さんです。(港町在住、自営業)

隠岐高校陸上部出身の武田さんは、現在に至るまで、大好きなランニングを欠かすことなく、各地のフルマラソンを初め、多伎スイムラン(遠泳とマラソン)、100kmウルトラマラソン等過酷なマラソンに果敢にチャレンジする一方、「しおかぜ駅伝」等隠岐を代表し、その仲間たちと共に、隠岐の長距離界を支えているランナーです。昨年から始めた『布施の山伏マラニック』は布施を主会場に、隠岐最高峰の大満寺山頂上に駆け登る等、かつて山伏が修行したであろう山岳部が舞台となる全国でもまれな難コースに、インターネットを通じて応募してきたランナーたちが挑む大会。早さを競うのではなく、自然に触れ、歴史を感じる。そんな魅力あふれる大会を全国のランナーたちが注目しています。【第2回大会 今年4月22日開催決定!】他にも、彼ならではのアイデアと広いネットワークで熱いイベントを企画中。ランニングを通して広く仲間の輪を広げ、隠岐の魅力を発信する武田さん、活躍期待しています。【詳しくは、http://www.rundoki.com/へアクセスを】



-お詫びと訂正-

先月号(Vol.027)の8ページ「まなびのひろば」において、隠岐の島町子どもの居場所づくりで、「延べ2,000人近くの子どもたち」とありますが、「2,000人」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

(財)日本体育協会(森 喜朗会長)
平成18年度公認スポーツ指導者等表彰

齋藤正子さん(城北町在住)
公認スポーツ指導者等表彰受賞

1980年から町の体育指導委員として、ニュースポーツをはじめ、健康体操教室の開催等、積極的に町民の健康維持・増進に貢献された功績が認められ、この度東京にて表彰されました。



中村地区 大爆笑!! 武良発! あったか寄席

12月3日(日) 中老人福祉センターで「露の新治師匠」「千田やすし師匠」の出演による「武良発! あったか寄席」が行われました。これは、武良地域で活動している7グループの共同開催によるもので、2回目の開催となります。

第一部では「お笑い人権高座」として人権問題をテーマに露の新治師匠による解りやすく、楽しいお話しに子どもたちも大喜び。



目の前で落語は大迫力



いつまでも笑顔で...

第二部では、千田やすし師匠とひかるちゃんの絶妙なコンビによる腹話術と露の新治師匠の落語で会場は大きな笑いに包まれました。

この日は約60人が集まり、本物の寄席を体感し、最後まで笑いが尽きることはありませんでした。

今後も笑顔あふれる武良づくりに頑張ります。

12月17日、18日の両日、ワラ蛇を奉納する飯美地区荒神さんの祭礼が行われました。飯美地区では「ヨイヨイジャンジャン」と呼ばれていますがその謂われは定かではありません。またこの祭りの起りもはっきりしませんが、隠岐でも同様の祭りが行われている地区があります。竜神信仰が根底にあるのではないかと思います。

初日の17日はワラで大蛇を作りますが、直径15、全長30以上にもなります。特に頭部の造りが特徴的で角、目、口、耳などをそろえ、他に例を見ないものです。



2日目の18日は早朝から帯巻き神事です。前日作ったワラ蛇を海岸まで運びワラ蛇の口に海藻をくわえさせ視界をします。反転し氏神社まで運び、境内にあるケヤキの古木に七巻半巻きつけます。

昔は12月18日、早朝から住民総出で制作に取りかかり、昼頃には御神木に巻きつけていたものでしたが、少子高齢化による人口の減少、生活スタイルの変化などにより2日間に分けて行われるようになりました。伝統行事の一つとしていつまでも後世に受け継いでほしいものです。

布施地区 飯美荒神さんの帯巻き

五箇地区 元気いっぱい えがおかがやくはっぴょうかい



12月16日(土) 五箇生涯学習センターの多目的ホールでごか保育園の発表会「えがおかがやく はっぴょうかい」が開催されました。

当日は、ご両親、お祖父さん、お祖母さんをはじめ園児の関係者の皆さんでホールは満席となり、客席には多数のビデオカメラがセットされ、園児たちの演技がはじまるのを待ち構えます。

はじめに、全員で「朝はみんなに」と「山の音楽家」を

歌いました。オープニングの元気いっぱいの歌声に、客席からは声援と盛大な拍手が送られました。

全部で13の演目が次々と発表されましたが、その一部を紹介したいと思います。「月光仮面はだれでしょう」では、園児たちが仮面をつけて颯爽と登場し音楽にあわせて組み体操を披露し、ポーズを決め得意満面な笑みを浮かべていました。

「わらべうた」は3歳児から5歳児までの園児が、懐かしい昔のうたをメドレーで発表し、縄跳びやお手玉を使っている演技に懐かしさのあまり一緒に口ずさむ保護者の方もおられました。

「うんと子どっこい祝いた」では竹太鼓を披露してくれました。「セヤ」「セヤ」の元気な掛け声でバッチリあった演奏を聴かせてくれました。

園児たちの熱演で、どの演目も盛り上がり、時間が過ぎるのが早く感じられました。

去る12月27日(水) 午後4時から年の瀬の風物詩となった夕やけ市が役場都万支所前で開催されました。

年越しにはかせないしめ縄や隠岐そば、地元産の野菜や干し椎茸、大豆、都万みそなどの加工品、新鮮な朝とれハマチやカニ、イカ、さばなどの販売を行い、開始15分ほどで売り切れの店もでるなど、大盛況でした。

今回は例年に比べ天候もよく、暖かかったのですが、やや入出が少なかつたようです。ぜひ一度、来てみさっしやい!



様々な品が並びました



あっという間に完売



魚も野菜も新鮮!

都万地区 新年の準備でにぎわった夕やけ市

所得税及び町・県民税の申告相談を行います。お気軽にご相談ください。

申告受付日	曜日	受付時間	会場	受付地区		
2月	16日	9:30~12:00	卯敷集会所	卯敷		
		13:30~16:00	飯美集会所	飯美		
	19日	9:30~16:00	五箇分庁舎	北方		
		9:30~16:00	布施支所	布施地区全域		
	20日	火	9:30~16:00	郡集会所	郡	
			9:30~16:00	大久集会所	大久	
		13:30~16:00	釜集会所	釜		
		9:30~12:00	那久路生活改善センター	那久路		
	21日	水	13:30~16:00	小路公民館	小路	
			9:30~12:00	犬来集会所	犬来	
		13:30~16:00	飯田集会所	飯田・津井		
		9:30~12:00	苗代田集落センター	苗代田		
22日	木	13:30~16:00	山田生活改善センター	山田		
		9:00~12:00	東郷集会所	東郷		
3月	23日	13:30~16:00	里集会所	小田・神米・登具		
		9:30~14:00	久見地区多目的同利用施設	久見		
	26日	月	14:30~16:00	稚蚕飼育所	向ヶ丘	
			9:00~16:00	下西集会所	下西・城山住宅・荒尾	
	27日	火	9:30~12:00	福浦公民館	福浦	
			10:30~11:30	長尾田集落センター	長尾田	
	28日	水	13:30~16:00	代公民館	代	
			9:00~16:00	加茂漁村センター	加茂	
	4月	1日	13:30~16:00	箕浦集会所	箕浦	
			9:30~16:00	南方集落センター	南方	
		2日	金	9:00~16:00	五箇生涯学習センター	税務署相談日(五箇地区全域)
				9:00~16:00	今津集会所	今津・岸浜
5日		月	13:30~16:00	岬町集会所	岬町	
			9:00~16:00	都万支所	税務署相談日(都万地区全域)	
6日		火	9:00~12:00	中町集会所	東町(登具除く)・中町	
			13:30~16:00	西田集会所	西田	
7日		水	9:00~16:00	有木集会所	有木	
			13:00~16:00	役場税務課	城北町・月無	
8日		木	9:30~16:00	蛸木集会所	蛸木	
			9:00~12:00	隠岐島文化会館	西町・栄町	
9日	金	13:00~16:00	津戸集会所	津戸・向陽		
		9:30~16:00	西村集会所	西村・松ヶ浦		
10日	月	13:30~16:00	伊後集会所	伊後		
		9:30~12:00	西里集会所	西里・美田		
11日	火	13:30~16:00	歌木集会所	歌木		
		9:30~12:00	中老人福祉センター	下元屋・浜田・森		
12日	水	13:00~16:00	向山集会所	向山		
		9:30~12:00	釜屋集会所	釜屋・塩の浜		
13日	木	9:30~12:00	中老人福祉センター	上		
		13:30~16:00	上元屋集会所	上元屋		
14日	金	9:30~12:00	砂子谷集会所	砂子谷		
		13:30~16:00	上里集会所	上里		
15日	月	9:00~12:00	平集会所	平		
		13:30~16:00	木木館	池田		
16日	火	9:30~12:00	森里集会所	森里		
		13:30~16:00	中里集会所	中里		
17日	水	9:00~16:00	原田中央集会所	原田		
		9:30~12:00	上那久集会所	上那久		
18日	木	13:30~16:00	浜那久集会所	浜那久		
		9:00~12:00	倉見公民館	雨来・倉見		
19日	金	13:30~16:00	皆市公民館	皆市		
		9:30~12:00	大津久集会所	大津久		
20日	月	9:30~12:00	蔵田集会所	蔵田		
		13:30~16:00	油井集会所	油井		
21日	火	9:00~16:00	勝山会館	近石・真杉		
		13:30~16:00	都万目集会所	都万目		
22日	水	9:30~15:00	布施支所	布施地区全域		
		9:30~15:00	五箇支所	五箇地区全域		
23日	木	9:30~15:00	都万支所	都万地区全域		
		9:30~15:00	都万支所	都万地区全域		

お問い合わせは、隠岐の島町役場税務課(電話:2-8574)までお願いします。



松田町長から認定証を受け取る事業所

隠岐の島町ごみ減量等優良事業所

認定証を交付

取り組みの紹介

町では、事業所から出るごみの減量化対策の一つとして、一般廃棄物の発生抑制・再利用・再生利用等に積極的に取り組む事業所を対象にした「隠岐の島町ごみ減量等優良事業所認定制度」を昨年6月に創設しました。

12月14日、2回目となる認定証交付式が役場で行われ、(株)金田建設が新たに認定されました。

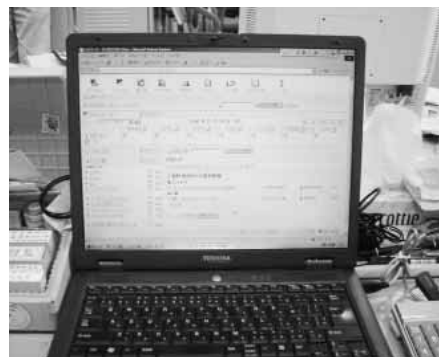
認定された事業所が、実際にどんな取り組みを行っているのかご紹介いたします。

株式会社金田建設
所在地 隠岐の島町港町大津ノ二・13番地4
電話 2-1421



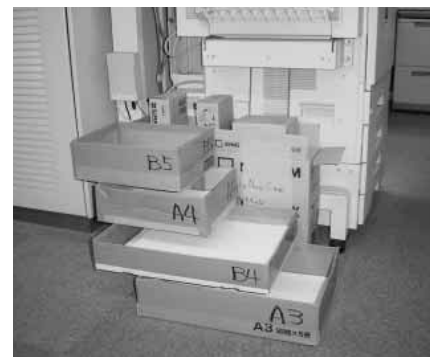
●(株)金田建設
一 取り組みを発生させない取り組み
・社内LANを構築し、ペーパーレス化に努める。(電子メール、社内規則・規定・品質マニュアル・手順の管理)

三 従業員への環境教育の実施
・朝礼、部門連絡会、安全衛生委員会を通じ、ゴミの処理等に関し、指導等を行っている。



社内LANの構築

二 取り組みを減らす取り組み
・ミスコピー紙の裏面利用(メモ用紙、ファックス用紙)
・詰め替え可能な商品の取扱いに努めている。



ミスコピー紙の裏面利用

申請書受付中!

隠岐の島町では、認定申請を随時受け付けています。
認定のキーワードは、循環型社会形成のキーワードである、3Rを実践しているかどうかということです。
今回の認定で、現在5つの事業所が認定されましたが、認定された事業所の皆さんの活動を参考にすることで、まずは、身近に出来ることから始めてみませんか。
具体的内容・申請方法の詳細は、隠岐の島町ホームページをご覧ください。役場環境課(28565)へお問い合わせ下さい。



従業員への環境教育の実施

初日の出

2007年の元旦は少し曇っていて、初日の出は水平線を離れるとすぐ雲に隠れましたが、日の出の瞬間はなんとか拝むことができました。写真は龍ヶ滝からの様子です。



伝統ある陸の松直し 今津・白鳥神社

1月2日（火）、町内各地で新年の恒例行事、松直しが行われました。松直しは航海の安全や豊漁を願って行われる行事で、普通は海上が舞台となりますが、今津では古くから海ではなく陸の白鳥神社で行われています。

江戸時代末期、今津港は北前船など商船の往来がさかんであり、地元でも5〜6隻の大きな帆船を持っていたことから、その繁栄と航海安全を祈って行われたのが始まりとされています。

午前9時30分頃、白鳥神社に地域の人たちが集まり、拝殿の外側につるしてある北前船の模型（木造）をおろします。帆を取り付け、拝礼を行った後、全員がこの船に手をかけ拝殿の中を左回りに3度回って航海の安全を祈りました。



めずらしい“陸の”松直し

一・月・一・話

元日の朝、このページの初日の出の写真を撮るために数年ぶりに早起きをしました。2日には表紙の松直しを撮るために続けて早起き。正月の朝というのは普段とは違う清々しさで、気が引き締まります。

1月には正月絡みの行事が多く、松直しやどんど焼きなどが各地で行われましたが、かつてはさらに多くの行事が行われていたそうです。時代が変わるに従って消えていくものがあるのは仕方ないこととはいえ、無形の貴重な財産である年中行事がなくなっていくのは寂しいものです。

かつてはこの集落でもやっていたという「ホトホト」もその一つです。とんど焼きの前の晩、地域の子供たちが「ほとほと」と声をかけながら家々を回って餅をもらおうという行事で、明治・大正のころは盛んに行われていたそうですが、今は町内では那久地区だけに残っています。那久地区でも長らく廃れていましたが、近年有志の手で復活し、今年も行われました。

一度廃れたものを元通りにするのは容易なことではありません。本誌でも町に残る行事や文化を取り上げることによって、少しでも貴重な伝統を守る手助けができればと願うところです。

(安)

総合誌隠岐の島2月号

(通算第28号)

■編集・発行

隠岐の島町役場総務課広報広聴係
〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL(08512)2-2111 (代表)

FAX(08512)2-6005

■ホームページ

<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/>

■Eメール

jouhou@town.okinoshima.shimane.jp